

令和6年度 久松幼稚園 外部評価報告書
評価委員：前田委員 川口委員 植田委員 福田委員 五味委員 川名委員 酒井委員 及川委員 報告書作成者：野口委員
評価時期 令和7年2月4日（火）
1 重点目標の評価 ○幼稚園の園評価の結果について、数値は昨年度に比べて全体的に低くなっていることに驚いている。数値的には低くなっているが、新しい環境の中での評価としては、この程度の低下でよくとどめたと思う。最初から上手くいくことはないので、これからよくなっていくはずだと思う。 ○今年度新規に取り組んだ活動に関しての評価は、数値が低くても仕方がない。なぜこれまでと変えたのか、何を大事にしているか、ということを丁寧に説明し続けていけばよい。 ○幼小連携について、園舎が移転したことでこれまでの同じやり方ができなくなっているの、それに代わる新たな方法を考えて工夫しながら行ってほしい。 2 今後の改善に向けた意見 ○令和7年度の行事に関して、地域のイベントとも兼ね合いがあるので、その点も考えて計画していく必要がある。 ○以前に比べて、地域が園や学校と関わりにくくなっている。町会のお祭り等から、関わり、つながっていくことができるようにしていきたい。 3 その他の意見 ○保護者が、感謝よりも不満を伝える方が増えているのではないかと。保護者の意見をよく聞きながら、学校や園の意図が上手く伝わるように工夫していくことが必要になっている。